

令和元年度 摂食・嚥下における内視鏡検査研修会のご案内

『歯科医師のための嚥下内視鏡検査』 ～必ず役に立つ在宅歯科医療に必須な食支援は、ここから～

口から食事をすることは、人として大きな喜びであり、人が生きていくうえで大切なことです。歯科医師の大きな目的は、この口から食事を守ることです。実際の歯科での外来治療では、口腔内の器質、機能の回復を行うとほとんどの方が、食事を摂れるようになりますが、全身的に問題がある方の在宅診療においては、それだけで不十分な場合があります。

近年、高齢者の増加に伴い、摂食嚥下障害の患者が増えてきています。介護施設においても、高齢者が食べなくなると体力が落ちて全身状態が悪くなるのがわかるので、そういう場面では私たち歯科医師に助言を求める機会が増えてくると予想されます。そのため、摂食嚥下障害の原因を歯科医師はよく知る必要があります。この原因がわかれば、処置の方法から、食事の摂食方法、食事の形態などを、私たち歯科医が適切にアドバイスできることが可能になるからです。ところが、咽頭から喉頭、食道にかけての原因は、直接見るができないことが多いため、診断に苦慮する場面が多いと思われます。そこで非常に役に立つのが、内視鏡検査なのです。内視鏡を通じての情報は、患者のために多いに役立つことは、間違いありません。是非この機会に内視鏡の手技、診断を学んでいただき診療に役立たせて頂きたいと思っております。

【日時】◎ 第1日目（講演）

令和2年1月25日（土）午後3時～6時

《講演1》東京医科歯科大学高齢者歯科学分野 特任助教 原 豪志 先生
『摂食嚥下リハビリテーションの実際』

《講演2》医療法人アンブル アンブル歯科 副院長 平野充広 先生
『歯科診療所における在宅食支援の実際について』

◎ 第2日目（講演ならびに実習）

令和2年1月26日（日）午前9時～正午

《講師》東京医科歯科大学高齢者歯科学分野 特任助教 原 豪志 先生
医療法人アンブル アンブル歯科 副院長 平野充広 先生

【会場】宮崎県歯科医師会館

【対象】歯科医師、スタッフ（第1日目のみ）

【参加費】無料 （第2日目の実習は白衣をご持参ください）

【主催】宮崎県・宮崎県歯科医師会

【お問い合わせ先】宮崎県歯科医師会（担当：庶務課 今井、花牟禮）

TEL：0985-29-0055 / FAX：0985-22-6551

【お申込み方法】1月17日（金）までに申込書をFAXにてお送りください。

当研修会は、

かかりつけ歯科医機能強化型歯科診療所〔在宅医療・介護等に関する研修〕に該当します。

（歯科医師の方には後日、修了証を発行します）

摂食・嚥下における内視鏡検査研修会に申込みます

	氏名	所属	職種
参加者			

【日歯会員の方は、日歯生涯研修事業ICカードをご持参ください】

お申込み先：宮崎県歯科医師会事務局（FAX：0985-22-6551）